

各 位



平成 17年 5月 17日

会 社 名 日本出版貿易株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長
綾森 豊彦
JASDAQ コード番号 8072
問合せ先 執行役員
事業管理部本部長
天内 健一
TEL (03) 3292 - 3751

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 16年 11月 19日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

1.平成17年3月期通期業績予想数値の修正 (平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日)

(単位 :百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	9,581	204	76
今回修正予想(B)	9,027	106	53
増減額(B - A)	553	97	22
増減率	5.8	47.9	29.9
前期 (平成16年 3月期)実績	9,434	204	84

2.平成17年3月期連結通期業績予想数値の修正 (平成 16年 4月 1日 ~ 平成 17年 3月 31日)

(単位 :百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	9,457	175	132
今回修正予想(B)	9,157	100	109
増減額(B - A)	299	74	22
増減率	3.2	42.6	17.3
前期 (平成16年 3月期)実績	9,782	188	148

3.理 由

個別における売上高は90億2千7百万円を計上する予定です。予想を下回った大きな要因は、以下の理由によるものであります。

前期は音楽ソフト輸入事業において長期に亘り複数のヒット作品に恵まれ、同事業開始以来の驚異的な増収増益となりましたが、今期はヒット作品が例年並となり予想を下回りました。また、海外子会社への輸出売上と海外大学図書館への学術書の輸出売上が低調でした。

経常利益においては、売上の減少、将来のビジネス拡大を視野に入れた新卒者採用と中途採用による人件費増、並びに在庫見直しによる評価減等により1億6百万円を計上する予定です。当期純利益は有価証券売却益4千8百万円等を計上しましたが、フランスの子会社 CULTURE JAPON S.A.S.の業績不振による子会社株式評価損7千3百万円等を計上した結果、5千3百万円となる予定です。

連結における業績は、その大部分が個別の業績に連動しておりますが、イギリス以外の子会社については、在留邦人減少による売上減等により低調でした。当期純利益においては個別で計上した子会社株式評価損が連結上では相殺消去されるため、1億9百万円を計上する予定です。

以 上